

到津の森公園の沿革

◆沿革・設立経緯

「到津の森公園」の前身は西日本鉄道の到津遊園(いとうづゆうえん)である。到津遊園は、1932年(昭和7)年に西日本鉄道の前身の九州電気軌道によって開園された。しかし2000年(平成12年)、到津遊園は経営不振で68年の歴史に幕を降ろした。ところが、閉園を惜しんだ市民の声が北九州市を動かし、閉園と同時に市の所管となった。2年の間、新しい構想の下に整備され、2002年(平成14年)4月13日、市民の動物園として開園した。

◆「到津遊園」の閉園発表と市民の反応

- 平成10年 4月21日 ◇西鉄が「到津遊園閉園」の方針を発表
- 5月22～23日 ◇市民アンケート実施
(存続を求める要望が52団体、計26万人)
- 6月16日 ◇北九州市議会において「到津遊園の存続に関する決議」を可決

◆「到津遊園」の引き継ぎと基本計画の策定

- 平成10年 9月29日 ◇北九州市と西日本鉄道株式会社との間で到津遊園の引継ぎに関する基本合意書を締結
- 11月30日 ◇第一回(仮称)動物のいる自然の森公園検討委員会開催(全5回)
- 平成11年 8月25日 ◇検討委員会答申、共同記者会見(市長、小野委員長)
- 平成12年 1月27日 ◇基本計画発表
- 4月1日 ◇到津の森公園基金条例を設置
- 5月9日 ◇到津の森公園の今後の整備の進め方等について発表
 - ・ 到津の森公園基金への募金の受付開始
 - ・ 市民ボランティアの募集開始
- 5月31日 ◇到津遊園の引継ぎ式・到津遊園閉園
- 平成13年 9月4日 ◇到津の森公園の開園時期・料金・管理運営等について発表
- 10月1日 ◇管理運営主体が財団法人北九州市都市整備公社となる
- 平成14年 1月13日 ◇「動物サポーター」「友の会」募集開始
- 3月31日 ◇市民ボランティア「森の仲間たち」発足

◆「到津の森公園」開園とその後

- 平成14年 4月13日 ◇到津の森公園 開園
- 平成16年 3月21日 ◇入園者数100万人達成
- 6月21日 ◇「到津の森ちからの会」結成
- 平成18年 10月24日 ◇マダガスカル共和国と希少動物の保護を目指した共同声明
- 平成19年 3月30日 ◇夜間照明完成披露
- 平成23年 4月24日 ◇「マダガスカルの世界」オープン
- 平成26年 12月20日 ◇入園者500万人達成